

ふるさと越後の家づくり事業 写真撮影管理基準

写真撮影管理基準

(1) 越後杉ブランド認証材	
共通	<ul style="list-style-type: none"> ○ピントのあった、鮮明なカラー写真で、見やすい大きさであること ○A4用紙にカラー印刷、もしくは貼付されたものであること ※縦・横の写真が混在する場合、写真の上下の向きが揃うようにして下さい。 ○撮影対象（部材名、対象の邸宅名、部屋等）と撮影日時等を明記した黒板等を入れて撮影すること（提出時の脚注記載等も可）
全景	<ul style="list-style-type: none"> ○工事着手前の写真（新築の場合は不要） ○施工中の写真 （上棟後・壁張前など、越後杉ブランド認証材の施工状況が確認できる写真で、撮影方向を工事着手前と統一すること） ※部分的な修繕等は、各修繕箇所の壁張前の状態で、既設撤去前・後、及び新設後の写真を揃えること
構造材 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ○各階、小屋の概観の写真 ・全体の様子が分かる“引き”の写真と、代表的な対象部材が分かる“寄り”の写真を組み合わせること。 ・木目が見えていること（養生等で隠れていないこと）
羽柄材・ 造作材等 ※2	<ul style="list-style-type: none"> ○現地納材時の結束状態の写真 ・結束全体と本数等数量が分かる写真のほか、全景との位置関係が分かる“引き”の写真、対象部材が分かる“寄り”の写真を組み合わせること。 ・寸法がわかるよう工夫すること。 ・木目が見えていること（養生等で隠れていないこと） ○内外装材等完成時の写真
※1	「構造材」・・・土台、大引、柱（管柱・通し柱）、梁、桁、束、胴差、母屋、小屋梁、小屋束、棟木（隅木、谷木含む）、筋違、火打、方杖
※2	「羽柄材・造作材等」・・・上記の「構造材」以外の材（以下、例示） 羽柄材・・・間柱、垂木、釣木、野縁、胴縁、貫、幅木、窓台、窓まぐさ、破風板、鼻隠し、外装材等 造作材・・・床、壁、天井材、階段、その他内装材等 下地材・・・構造用合板、野地板、壁下地板等

(2) 瓦加算	○施工後の完成写真
(3) 畳加算	<ul style="list-style-type: none"> ○敷込後の完成写真 ・畳を敷き込んだ部屋の全景（引き）の写真 ・畳の枚数が分かるよう撮影すること ・畳1枚の寸法が分かるように巻き尺等をあてること

<p>(4) しっくい ・珪藻土塗り 加算</p>	<p>○施工後の完成写真</p> <ul style="list-style-type: none">・しっくい塗り（または珪藻土塗り）の施工面積が分かるように、施工箇所すべてに巻き尺等をあてること <p>○珪藻土塗りの場合、製品名のわかる容器等の写真</p>
-----------------------------------	--